

うさぎぐみだより

きらら保育園 令和5年9月1日発行



陽ざしはまだ夏の名残もありますが、日の長さも随分と短くなってきました。うさぎぐみの子どもたちは毎日残暑にも負けず元気に過ごしています。これからは今まで日差しが強すぎて行けなかったお散歩も、お天気を見て行きたいと思っています。

最近の子どもたちは、言葉が沢山出てきていて、会話を楽しむ様子が見られるようになってきました。おままごとをしている時などの会話を聞いていると、クスッと笑ってしまうような内容を真剣な表情でお話しているので、それがまたかわいらしいです。お医者さんになったり、警察官やヒーロー、恐竜になったりと、子どもたちのなりきりは迫力満点です。そういう時に出てくる言葉が、普通の保育者の言葉遣いだったり、絵本の中の言葉だったりします。これからたくさん言葉を覚えていく子どもたちですが、私たち大人も、子どもたちに影響を与えていることを忘れずにいたいと思います。ご家庭での会話のようすなども連絡帳などで聞かせて頂けたら幸いです。



今月の制作

子どもたちの大好きな制作ですが、今月は“お化けのスタンプ”をしました。子どもたちはお化けの絵本が大好きで、昼食前の「絵本は何にしようかな〜」と話すと、子どもたちから「おばけがいい〜」の声があがります。「おばけなんてないさ」「おばけのてんぷら」という本をよく読んでいて、♪おばけなんてないさ、おばけなんてうそさ♪と歌いながら絵本を楽しんでいます。お化けのスポンジを見ると「わ〜おばけだ〜」と大喜び！黒色の画用紙に白い絵の具をつけたスポンジで、ペタンペタンと押していくと、おばけが画用紙に出てきて「お化けだ〜」と大感激！何回もスタンプを楽しんでいた子どもたちです。



プールたのし〜い

2階のお部屋にあるプールに入りました。プールバックを用意してもらい、ロッカーに掛けてあるのを見ると「入りたい〜」と言っていた子どもたち。水を見たたん「早く入りたい〜」と洋服のまま水に入りそうな勢いの子どもたち(^_^)。水に入るとすぐに自分で頭から水をかぶったり、お友だちとかけ合ったりと、顔に水がかかっても、皆笑っていたのでびっくりです！プールの中に寝転ぶ子どももいて、思い切り夏の遊びを楽しみました。

